

## 教育コースの概要

大学名等	高知県立大学大学院看護学研究科がん看護学専攻						
コースの名称	がん高度実践看護師（Advanced Practice Nurse：APN）養成コース						
コースの重点区分	①教育改革	養成する専門分野			高度実践看護師		
コースの開始時期	平成24年4月	修業年限（期間）		2年			
コースの履修対象者	看護学研究科がん看護学専攻大学院生						
養成する人材像	がん患者・家族のQOLを目的として、個人-家族-集団に対して、ケアとケアの融合による高度な看護学の知識・技術を駆使して、対象の治療・療養・生活過程の全般を統合・管理し、卓越した看護ケアを提供できる高度実践看護師						
当該人材養成により期待される成果や効果（アウトカム）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中四国の高度医療、在宅医療現場で、がん患者・家族の期待する安心・安全な医療、看護サービスの提供と均てん化に貢献できる、</li> <li>・チーム医療の一員としてがん患者に対し、高度な看護実践を提供すると共に、総合的な判断力と組織的な問題解決能力を持って医療現場における課題、さらに教育や政策の課題に挑戦し、がん医療・看護の質向上に力を発揮することができる、</li> <li>・エビデンスに基づく看護ケアの推進者としての役割が果たせる、と考える。</li> </ul>						
教育内容の特色等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん患者・家族にケアを提供している他領域の専門看護師（在宅看護、高齢者看護、リハビリ精神看護、小児看護、慢性看護、家族看護）のもつ専門的な知識と技術を学び卓越したがん看護ケアの専門性の開発に繋げる。</li> <li>・講義-演習-実習において医師と協働する医療処置の習得やケアとケアの融合による看護モデルを開発する。</li> </ul>						
修了要件・履修方法	看護共通科目14単位、専攻分野共通科目6単位、専攻分野専門科目8単位、実習10単位、の計38単位以上を履修し、最終試験に合格すること。大学院修了後、日本看護協会の認定試験に合格すること。						
履修科目等	<p>&lt;必修共通科目&gt;看護実践と理論(2)、看護実践と研究(2)、看護倫理(2)、看護コンサルテーション論(1)、看護サービス論(2)、フィジカルアセスメント特論(2)、病態生理学(2)、臨床薬理学(2) 他</p> <p>&lt;必修専門科目&gt;がん看護論(2)、緩和ケア特論(2)、がん看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(4)、家族看護論(2)、家族看護援助論(2)、がん病態生理学(2)、がん診断治療学(1)、がん薬理学(1)、がん看護学実践演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ(10)、がん看護課題研究(2)</p>						
養成人数	年度	H24	H25	H26	H27	H28	計
	募集人員	4	4	4	4	4	20
	受入目標人数	4	4	4	4	4	20